

## 中学部

# 中学部劇発表「千と千尋の神隠し」

1場面ごとに担当するグループを決め、セリフや演技表現、演奏の練習に取り組みました。

### A1グループ

釜じいと煤わたりたちが働く「ボイラー室」の場面をみんなで協力して演じました。それぞれの「見せ場」が輝くように教員と一緒に使う道具や見せる方法を考えながら練習に励み、本番は練習の成果を存分に発揮しました。



### A2グループ

一人一人が自分の役と台詞を覚え、当日は堂々と発表を行いました。舞台袖での待機時間には、静かに待ち、学部の友達と協力して舞台を成功させました。最後の綱を引く場面では、手元の綱を力強く引っ張る動きが見られました。



### Bグループ

主人公の千尋が不思議な町へ迷い込む場面を演じました。感情を込めて話したり、登場人物になりきって表現したりすることができました。展示では、どうしたら使う人に喜んでもらえるか考えながらメモ帳やしおりを製作し、当日配付できました。



### Cグループ

「あの夏へ」、「ボイラー虫」のピアノ演奏を行いました。練習では何度も合奏を行い、本番では息の合った演奏を披露しました。また、ナレーターや脇役などにも熱心に取り組み、劇全体を盛り上げるために表現や演出を考え、実践しました。

